

県立図書館が入居しているアイーナ（いわて県民情報交流センター）は、ユニバーサルデザインやバリアフリーの観点から建てられており、図書館でも書架と書架の間が広く、ゆったりとしています。

開館時点での蔵書数は、62万5千冊。そのうち、利用者の皆様が実際に手にとってご覧になれる開架スペースの資料は約13万冊です。

その他の資料は、開架スペースに置くには膨大なスペースが必要となることから、閉架書庫に置かれています。そこで、今回は4ヶ所ある閉架書庫のご案内をいたします。

自動化書庫（1・2階）



自動化書庫 取り出し口

建物2階分の高さを持つ自動化書庫。

各階の取り出し口から出庫命令を出すと、

資料の入ったコンテナが運ばれてきます。

40万冊の資料が収納可能です。



集密書庫（2階）



電動開閉式の棚が並ぶ「集密書庫」

お客様から請求された資料を

いかに早くお届けできるかを考えた配置になっています。

貴重書庫（2階） 古文書・古絵図をはじめとする貴重な資料が集められています。床、書架などは木材でできており、温度・湿度の



管理がされています。

郷土書庫（3階） 賢治・啄木関連資料をはじめ、岩手に関する資料のための書庫です。3階 調査・相談カウンターに直結しています。

